

令和7年度事業計画書

基本方針

東広島市における教育、文化、芸術の振興及びスポーツの振興に関する事業を行い、もって心豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の向上に寄与することを目的とし次の事業を行います。

『公益目的事業』

■ 東広島市における教育文化芸術の振興及び国際化の推進に関する事業 (公1)

1 文化振興（自主企画）事業

市民の文化芸術活動を支援し、地域文化の振興と交流を促進するため、北部・中部・南部それぞれの地域の特色を活かした自主企画事業を実施します。音楽、美術、伝統芸能、ものづくり、講演会など、多岐にわたる分野を通じて、市民の文化的関心を高め、創造的なまちづくりと生涯学習の推進に貢献します。

(1) オペラティックコンサート（黒瀬生涯学習センター：4月）【新】

オペラに親しんでもらうため、演劇やお話を交えたオペラティックコンサートを開催します。市民団体による出演を通じて、舞台芸術の魅力を広く発信し、オペラの楽しさを身近に感じてもらう機会を創出します。

(2) ベヒシュタインを弾く会（市民文化センター：7月開催）

市民が世界的にも有名な「ベヒシュタイン」のピアノを演奏できる機会を提供し、音楽の魅力を身近に感じてもらうとともに、ホールの利用促進を図ります。高品質な音色に触ることで、音楽文化への理解を深め、地域の音楽振興に寄与します。

(3) 親子創作教室（市民文化センター：7月開催予定）

夏休み期間中の児童と保護者を対象に、工作体験を通じて創造力や技術への関心を育む機会を提供します。親子で協力しながら作業を行うことで、家族の絆を深め、ものづくりの楽しさを体験できる場とします。

(4) 中学校美術展（市民文化センター：8月開催）

市内中学校の生徒による美術作品を展示し、創作意欲の向上を図るとともに、市民が若い世代の芸術活動に触れる機会を提供します。これにより、地域全体の文化的素養を高め、芸術文化の振興につなげます。

(5) 邦楽特別公演（市民文化センター：9月開催予定）

観月会の一環として邦楽公演を開催し、和の文化の魅力を再認識する機会を提供します。邦楽の普及と継承を促進し、地域の文化的アイデンティティを高めることを目的とします。

(6) リサイタルコンサート（豊栄生涯学習センター：10月開催予定）【新】

地元の演奏者や児童・生徒に発表の場を提供するリサイタルコンサートを開催します。地域の音楽文化の活性化を図るとともに、若い世代の才能を育成し、演奏活動の発展を支援します。

(7) 伝統芸能の集い（市民文化センター：11月開催予定）【新】

地域の伝統芸能をテーマにした演奏会を開催し、市民が日本の伝統文化に親しむ機会を提供します。次世代を担う若い世代の出演などを通じて、伝統芸能の魅力を広く発信し、文化の継承と地域の活性化を促進します。

(8) 文化支援事業（安芸津生涯学習センター：12月）【新】

文化連盟をはじめとする地域の文化・芸能団体と協力し、伝統文化や地域芸能の継承・発展を促進します。各団体と連携し、文化芸術活動の機会を拡充することで、地域文化の振興に貢献します。

(9) フレッシュコンサート（市民文化センター：1月開催）

市内大学と連携し、学生の音楽活動の成果発表の場を提供します。地域と大学の交流を促進し、市民が若い世代の演奏に触れることで、音楽を通じた新たな文化交流の機会を創出します。

(10) 大学と連携したシンポジウムの開催（市民文化センター：2月開催予定）

ウェルビーイングや地域共生社会をテーマとした講演会を開催し、市民の生涯学習を支援します。健康、福祉、社会貢献など幅広い分野の知識を提供し、地域社会全体の幸福度向上に貢献します。

(11) 環境保全活動講演会（豊栄生涯学習センター：2月）【新】

地域の環境保全に取り組む各団体の発表を通じて、参加者の理解を深め、保全活動への貢献を促進します。さらに、異世代間の交流を通じて活動の活性化を図り、地域全体での環境保全に対する積極的な参加を呼びかけ、持続可能な社会の実現に向けた意識の向上を目指します。

2 文化活動支援事業（文化・学習センターの一体的な管理・運営）【拡】

（1）生涯学習の振興

各施設に専門職員を配置し、市民が生涯にわたって学び続けられる環境を整えます。

ア 多世代にわたる学びの機会の提供

幅広い年齢層を対象に講座やワークショップを定期開催し、市民の関心に応じた学習機会を提供します。

イ 先端技術・イノベーション分野の学習支援

市内大学や試験研究機関と連携し、理系・イノベーション分野の知識に触れる機会を創出し、子どもたちの知的好奇心を育みます。

（2）地域課題の解決につながる学びの推進

市民が学んだ知識や技能を地域活動やボランティアに活かせるよう、実践的な学びの機会を提供します。

ア 地域課題解決型プログラムの提供

地域の課題をテーマとした学習プログラムを充実させ、市民の課題解決能力向上を支援します。

イ 学習成果の地域活動への活用

学びを活かせる場を提供し、市民が主体的に地域づくりに関われるよう伴走型の支援を行います。

（3）地域文化の振興とシビックプライドの醸成

地域の歴史や伝統文化を尊重し、次世代へ伝える学習活動を支援します。

ア 地域文化の継承と発展

地元の文化資源を活用し、市民が地域の魅力を再発見できる機会を提供します。

イ 地域文化の発信と交流

地域イベントなどを通じて、地域文化の魅力を広く発信し、市民同士の文化交流を促進します。

（4）市民参加と協働の推進

市民が主体的に関わる学習活動を推進し、地域の人々が積極的に参加できる環境を整えます。市民同士の交流を深め、学び合いの場を広げることで、地域の活性化を図ります。

ア 市民が参加しやすい学習活動の推進

市民の意見を取り入れた講座やワークショップを企画し、興味や関心に応じた学びの機会を提供します。

イ 地域団体やボランティアとの連携強化

市民団体やボランティアと協力し、学習活動を支援。知識や経験を共有しながら、地域全体で学び合うネットワークを広げます。

(5) 効果的な施設運営

市民が気軽に立ち寄り、安心して学びや交流を深められる文化・学習施設を目指し、開かれた運営を推進します。施設の安全管理を徹底し、快適な学習環境を提供することで、利用者の満足度向上を図ります。また、利用者のニーズを的確に把握し、より良いサービスを提供するための仕組みを整えます。

ア 多くの市民が気軽に立ち寄れる場の創出

誰もが利用しやすい、開かれた学習施設を運営し、地域の交流拠点としての機能を強化します。市民が学びを通じてつながり、新しい知識やスキルを身につけられる環境を整備します。

イ 安全・安心な施設運営と環境整備

利用者が安心して学び、活動できるよう、安全対策を強化し、快適な施設環境を維持します。定期的な点検・清掃を徹底し、施設内の安全性を確保するとともに、適切な維持管理を行い、利用者の利便性向上に努めます。

ウ リスクマネジメントの強化

定期的な安全点検を実施し、緊急時対応マニュアルの策定、スタッフの防災・救命講習の受講を通じて、事故や災害に備えた管理体制を構築します。

エ 利用者フィードバックの活用

アンケート調査や意見交換会を通じて利用者の声を収集し、講座や施設設備の改善に反映します。利用者満足度の向上を目指し、柔軟で利便性の高い施設運営を実施します。

3 文化芸術活動コンシェルジュ事業

東広島市内で行われる文化芸術活動の活性化を目的に、市民が文化芸術活動に参加できるよう、必要な情報提供や相談業務を通じて学びと実践を効果的に結び付け、市民の芸術文化への理解と参加促進を図ります。

- ア 東広島芸術文化ホールにて、文化芸術活動に関する定期的な相談業務の実施
- イ 生涯学習を中心とした文化芸術活動の相談、助言、企画提案
- ウ 広報活動を通じた市民への文化芸術活動に関する情報発信
- エ 生涯学習施設の利用促進や、文化芸術活動に関する情報の収集・発信

4 美術館コンサルティング事業（美術館学芸業務）

地域の芸術文化の振興を目的に、美術館の学芸業務を通じて多様な活動を開展します。企画展の開催支援や作品の収集・保存・研究を行うだけでなく、市民が美術に親しみ、芸術文化に触れる機会を創出します。

また、教育普及活動の強化や地元アーティストとの連携を深めることで、美術館を「暮らしとともににある Art、生きる喜びに出会う美術館」として機能させ、地域の文化的価値の向上を目指します。

(1) 展示公開

計画的な展示企画・運営を通じて、収蔵作品の展示や全国規模の巡回展を開催します。地域の文化資源を活かし、多様なテーマに基づく特別展や企画展を実施することで、市民に芸術を身近に感じてもらい、美術館の魅力を高めます。また、来館者の増加を促進し、地域文化の振興に貢献します。

ア 特別展

- ・富田伊織・新世界『透明標本』展
 - ・ポップ・アート時代を変えた4人
- POP ART : THE FAB4 ! & 4 SPECIAL GUESTS

イ コレクション展

- ・コレクション展第Ⅰ期
- ・コレクション展第Ⅱ期
- ・コレクション展第Ⅲ期 part1, part2

ウ 第38回東広島市美術展

(2) 教育普及事業

生涯学習や美術教育を充実させるために、体験型学習を通じて参加者の創造力や美術に対する理解を深める活動を実施します。

ア どこでも美術館

芸術文化に対する関心を高めることを目的に、学芸員が学校に出向き、鑑賞教材を用いて子どもたちに楽しく鑑賞の機会を提供します。学校内

で美術館のような学びの場を作り、子どもたちの芸術的感性や独自の視点を育むことを目指します。

イ はじめてビジュツカン

市内の小学校4年生を美術館に招待し、本物の美術作品を鑑賞することで、美術館での過ごし方や美術の魅力を実感してもらいます。「新たな価値を創造する人材」を育成する一環として、子どもたちの創造性や思考力を刺激します。

ウ ワークショップ等

各展覧会に関連するワークショップを開催し、参加者が自らの創造力を発揮できる機会を提供します。これにより、展示作品への理解を深めるとともにアートを通じた交流、そして創造力を育むことで、地域の文化芸術活動の活性化を図ります。

(3) 調査・研究

充実した文化芸術振興を図るために、美術品等の収集や収蔵作品等の保管、美術品・作家の調査・研究などを行います。

5 コミュニケーションコーナー運営事業

外国人市民の生活支援として、多言語による相談事業を行うとともに、外国人市民が必要としている行政・生活情報等の提供を行うことにより、外国人市民が心豊かに安心して暮らせる環境を作ることを目的にコミュニケーションコーナーの運営を行います。

ア 交流・学習スペース「コミュニケーションコーナー」の運営

毎日 8:30～20:00 (年末年始・清掃日休館)

イ 外国人相談窓口の運営（コミュニケーションコーナー内）

毎日 9:00～17:00

英語、中国語、ポルトガル語、ベトナム語相談員をシフト配置

その他の言語についても翻訳アプリを使用し、可能な限り対応

ウ 情報発信

相談員が市民に役立つ情報を多言語でブログ及びSNSに毎日配信

エ 外国人無料法律相談の受付及び同行通訳（予約制 各月）

オ 図書の貸し出し、中古品（ランドセルなどの学用品）の提供

6 國際化推進事業

外国人市民も含め誰もが地域社会の一員として心豊かに安心して暮らすことができる多文化共生社会の形成を目指して、次の国際化、国際交流の推進、外国人市民の生活支援等の事業を行います。

(1) 国際化啓発・文化交流事業

地域社会における国際理解と文化交流を深めるため、さまざまな体験型プログラムを実施します。日本の伝統文化に触れ、外国人市民と日本人市民が共に学び、交流できる場を提供します。これにより、多文化共生を促進し、地域の国際化を進めます。

ア 日本伝統文化体験講座 【拡】

書道体験(6月)、着付け体験(7月)、茶道体験(12月)

イ 東広島国際フェスタへ出展 (10月)

ウ 外国人日本語スピーチコンテスト (11月)

(2) 外国人生活支援事業

外国人市民が地域で安心して暮らせるよう、日本語教育をはじめとする生活支援を行います。日本語の学習支援を通じて、日常生活や仕事、学校などでのコミュニケーション能力を高め、地域社会への積極的な参加を促します。

ア 日本語教室 (毎週木日：西条)

イ オンライン日本語コース (2か月間 全8回：西条) 【拡】

ウ 日本語わいわい (毎週水金土日：西条・八本松・黒瀬・安芸津)

エ にほんごひろば U-18 (毎週水土：西条)

オ One-to-One にほんご (随時：西条)

カ 中国帰国者日本語教室 (毎週火金：御園宇)

キ 広報東広島の多言語版の作成および発信 (毎月)

ク 東広島市立小中学校への通訳派遣 (随時)

(3) 国際交流ボランティア育成事業

地域の国際交流を支えるボランティアを育成し、様々な国際交流活動などの機会を提供します。外国人市民を地域社会の一員として支援する活動を通じて、国際交流ボランティアの力を最大限に活かせる仕組みを整えます。

ア 国際交流ボランティアの募集および登録受付 (随時)

イ ボランティア講習会 (年3回)

ウ 活動機会の提供

日本語教室・オンライン日本語コース・日本語わいわい、
にほんごひろば U-18・One-to-One にほんご・中国帰国者日本語教室、日本伝統文化体験講座・東広島市立小中学校通訳支援

(4) 地域多文化共生の推進

地域社会における多文化共生を進めるため、住民自治活動や地域団体との連携を強化し、地域住民が積極的に国際交流に参加できる環境を整備します。地域の多様性を尊重し、共に協力する活動を支援します。

ア 住民自治協議会主催イベントへの協力

地域住民が主体となる自治活動やイベントに対して協力し、地域内での国際交流の促進や共生社会の実現に貢献します。

イ その他団体主導の国際交流イベント等への助言、協力

地域の国際交流を担当する団体やコミュニティ主導のイベントに対し、実施方法や企画内容について助言を行い、円滑な運営を支援します。

(5) その他（視察団体との交流促進や関係機関との連携強化など）

依頼に応じて、中学生の職場体験の受け入れや、広島大学の学生インターンシップへの協力をを行い、次世代を担う人材の育成に貢献します。さらに、視察団体の受け入れを通じて、地域や他団体との交流を深め、相互理解や連携の強化を図ります。

■ 東広島市におけるスポーツ教室の開催等スポーツ振興に関する事業（公2）

1 体育施設運営事業

東広島市における体育施設の指定管理者として、黒瀬・安芸津B&G海洋センター、黒瀬屋内プール、黒瀬市民グラウンド、安芸津市民グラウンド、黒瀬多目的グラウンドの管理運営を担い、生涯を通じてスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。地域住民の健康増進、スポーツを通じたコミュニティ形成、施設の安全性確保を柱とし、持続可能なスポーツ環境の整備に努めます。

（1）誰もがスポーツを楽しめる場の提供

スポーツには、健康の維持・増進、ストレス軽減、コミュニティ形成など、多くの社会的・心理的メリットがあります。こうした恩恵をすべての人が享受できるよう、年齢・体力・障がいの有無にかかわらず、それぞれのニーズに合ったスポーツやレクリエーション活動を推進します。

ア インクルーシブスポーツの推進

ユニバーサルデザインを取り入れた運動プログラムや、障がい者スポーツ教室の開催の普及などを実施し、すべての人が気軽にスポーツに親しめる環境を整備します。

イ ライフステージに応じたスポーツ機会の提供

子ども向けの運動教室から、高齢者向けの健康体操、地域住民が気軽に参加できるウォーキングイベントまで、多様な世代が楽しめるプログラムを展開します。

（2）多様な連携によるスポーツの推進

スポーツ振興は、行政、教育機関、民間企業、地域団体など多様な関係者との連携によってより効果的に実現されます。各施設を拠点として、地域のスポーツ団体、学校、福祉団体、企業と協働し、地域に根ざしたスポーツ文化の醸成を目指します。

ア 地域スポーツ団体との協働

スポーツ協会団体や、地域クラブ団体と連携し、合同イベントの開催、指導者の派遣、練習施設の提供などを通じて、地域全体でスポーツの裾野を広げます。

イ 企業や大学との連携によるスポーツ振興

スポーツ科学や健康増進に関する研究機関と連携し、エビデンスに基づく運動プログラムを実施し、スポーツによる健康効果の検証を進めます。

ウ 地域コミュニティとの結びつきを強化

地域の祭りやイベントとスポーツ活動を組み合わせ、住民同士の交流

を深める機会を創出します。スポーツを通じた地域の一体感の醸成を目指します。

(3) 安全・安心で快適な施設運営

施設の安全管理を徹底し、快適なスポーツ環境を提供することで、利用者の満足度向上を図ります。また、利用者のニーズを的確に把握し、より良いサービスを提供するための仕組みを整えます。

ア リスクマネジメントの強化

定期的な安全点検の実施、緊急時対応マニュアルの策定、スタッフの救急救命講習の受講などを通じて、事故防止体制を強化します。

イ 施設の維持管理と設備環境の充実

利用者が安全・安心にスポーツ施設を利用できるよう、適切な維持管理を行い、快適な運動環境を整備します。そのため、定期的な点検・清掃を徹底し、施設内の安全性を確保するとともに、利用者の利便性向上に努めます。

ウ 利用者フィードバックの活用

アンケート調査やヒアリングを通じて利用者の声を収集し、サービス向上に役立てます。利用者満足度の向上を目指した施設運営を実施します。

(4) 施設の特性を生かしたスポーツの推進【拡】

各施設の特性を活かし、多様なスポーツプログラムを展開します。特に、B & G財団が推奨する海洋性スポーツの振興や、生涯スポーツの推進を重点的に行います。

ア B & G財団の海洋スポーツプログラムの活用

黒瀬・安芸津B&G海洋センターでは、カヌー、ヨット、S U P（スタンドアップパドル）などのマリンスポーツ体験を積極的に提供し、地域の特色を生かしたスポーツ振興を図ります。

イ 健康促進プログラムの実施

プールを活用したアクアエクササイズや、水中リハビリテーション、フィットネスクラスを取り入れ、運動初心者や高齢者にも参加しやすいプログラムを展開します。

ウ 競技スポーツとレクリエーションスポーツの共存

黒瀬市民グラウンドや多目的グラウンドを活用し、競技スポーツの強化と、誰でも楽しめるレクリエーションスポーツの両立を図ります。地域大会の開催や、スポーツ指導者の育成にも力を入れます。

2 スポーツ振興事業

スポーツの持つ健康増進・地域活性化・生涯学習の側面を最大限に活用し、市民の体力向上、健康維持、およびスポーツ文化の発展を目的とした事業を推進します。行政や地域団体と連携し、多様なスポーツプログラムを提供するとともに、スポーツを通じたコミュニティ形成を促進し、市民が生涯にわたりスポーツを楽しめる環境を整えます。

(1) スポーツ振興を通じたまちづくりの推進

東広島市の委託を受け、市民の体力向上・健康維持・スポーツ振興を目的とした各種事業を展開します。本事業では、子どもから高齢者まで幅広い年齢層がスポーツに親しめる環境を整えるとともに、地域スポーツの活性化を目指します。スポーツを通じた健康づくりや交流の機会を提供することで、市民の生活の質の向上を図ります。

ア スポーツ教室の実施

日常的なスポーツ習慣の定着と、生涯スポーツの推進を目的として、各種スポーツ教室を開催します。特に、未経験者でも参加しやすいニュースポーツの導入や、世代を超えた交流が可能なプログラムを充実させることで、市民一人ひとりが楽しめる機会を提供します。

- ・ニュースポーツ教室の開催（3地域、9回）

ユニバーサルなルールで誰でも気軽に楽しめるニュースポーツ（ボッチャ、ユニカール、ペタンク、モルック等）を導入し、地域住民のスポーツ参加率向上を図ります。

- ・多様なスポーツ教室の実施（水泳教室、健康アップ教室等、随時開催）

年齢・体力レベルに応じた多彩なスポーツプログラムを展開し、フレイル予防や生活習慣病予防など運動機能向上を目指します。

イ 生きがい健康体育大学の開講（全12回の講義・実技）

健康づくりに関する科学的知識を学び、地域の健康推進活動に貢献できる人材を育成することを目的に開催します。

- ・スポーツ科学・栄養学の講義

運動生理学、栄養学、メンタルヘルスなどの専門的な知識を習得し、健康維持に必要な理論を深めます。

- ・実技を通じた学びの実践

ストレッチ・ウォーキング・軽運動の指導技術を習得し、地域での健康づくり活動に活かせるよう支援します。

- ・コミュニティ健康運動パートナーの地域活動の促進【拡】

住民自治協議会やスポーツ推進委員、東広島市スポーツ協会、通いの場などと連携し、地域に根ざしたスポーツ・健康活動を推進します。継続的な取り組みを通じて、持続可能な健康づくりを目指します。

ウ スポーツの日の行事（アクアパークチャレンジスポーツ）

スポーツの日の記念行事として、アクアパーク等を利用したスポーツ体験会を開催し、10種類のスポーツ競技を市民が気軽に楽しめる機会を提供します。

- ・初心者向けの体験プログラムの充実

未経験者が気軽に参加できるよう、ルール説明やデモンストレーションを充実させます。

- ・世代間交流イベントの実施

親子・シニア・学生などが一緒に参加できる種目を導入し、スポーツを通じたコミュニティ形成を促します。

エ スポーツの普及及び振興に関する事業（5地域）

市内各地域センター等でニュースポーツ指導・紹介を行い、地域におけるスポーツ活動の普及に努めます。

（2）自主企画事業

市民の体力向上、健康維持、スポーツ振興を目的とし、年間を通じて多様なスポーツ教室を開催します。

ア スポーツ技術の向上と健康増進の両立【拡】

初心者向けから競技志向のクラスまで、多様なレベルに対応したテニス・卓球・バドミントンなどの教室を実施し、技術の向上を図ります。

イ フィットネス・ウェルネスプログラムの強化【拡】

リラックスヨガ、ズンバ、はじめてのヨガ、アクアビクス、水中エクササイズ、スリムアップ健康体操など、健康維持を目的としたクラスを拡充し、幅広い層の参加を促します。

ウ 子どもの運動能力向上支援

ジュニアフロアリズム、きっず運動を通じて、幼少期からの運動能力の向上と運動習慣の確立を支援します。

（3）海洋性レクリエーションの普及啓発事業（6月～9月、全10回）

小・中学生を対象に、センターインストラクターや地域指導者と連携し、カヌー、ヨット、ローボートなどの海洋性スポーツを体験できる教室を開催し、スポーツの楽しさを実感してもらうことで、その普及を図ります。

ア 安全教育と基本技術の指導

水上スポーツの基本技術指導に加え、安全な楽しみ方を学ぶ機会を提供し、事故防止に努めます。

イ 環境教育の導入【拡】

海洋スポーツを通じて自然環境の大切さを学ぶプログラムを実施し、持続可能なスポーツ活動の意識を育成します。

(4) 東広島市で活動する諸団体との連携

東広島市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、海洋クラブ、東ひろしま新春駅伝競走大会実行委員会、ひろしま県央競歩大会実行委員会などの地域スポーツ関係団体と連携し、事務局運営・イベント補助を行なながら、地域スポーツ活動の推進に寄与します。

ア 地域スポーツ大会の支援

駅伝・競歩大会などの開催を支援し、地域に根付いたスポーツ文化を促進します。

イ スポーツ指導者の育成

地域の指導者向け研修会を実施し、指導者の質の向上とスポーツ環境の整備を図ります。

3 国民健康保険事業

健康・体力づくり等を支援する国民健康保険事業を行うとともに、スポーツ施設の利用促進を図ります。

ア 健康増進運動教室（2地域、各8回）

日頃体を動かす機会の少ない市民（40歳以上）を対象に、気軽に見えるウォーキングやニュースポーツなどの講義と実技指導を行うことで、健康・体力の維持向上を支援することを目的に開催します。

4 黒瀬地域「健康・福祉と交流のまち」推進事業

黒瀬地域において健康スポーツに関する事業等を展開することにより、地域住民の健康増進と交流の促進を図ります。

ア 市民交流型ウォーキング（3回実施予定）

黒瀬地域の住民が交流できるウォーキングを開催し、地域の健康増進と、子どもから高齢者までの多世代交流の機会を設けます。

イ 地域交流型ウォーキング（2地域開催）

地域（住民自治協議会）が主体となった健康増進事業に、広島国際大学の連携・支援を受けて、地域住民の交流促進並びに事業の高度化を図ります。

ウ 地域共生型の健康づくり

世代や分野を超えてつながる社会を目指した交流事業として、黒瀬町内の障がい者施設と連携し、黒瀬高校生徒が企画・準備した交流イベントと健康スポーツに取り組みます。

エ 健康チェック・体力測定会（3回程度実施）【拡】

自身の健康状態を知る機会を設けて、地域住民の健康に対する意識の

高揚を図ります。

5 スポーツ情報啓発事業

市民のスポーツへの関心を高め、普及・振興を促進するため、体育・スポーツ・レクリエーションに関する情報を収集・調査し、提供します。最新のスポーツイベントや施設情報を発信するとともに、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。

ア 月刊紙『HGH』の発行（毎月発行）

事業団主催事業や各種スポーツイベント、施設情報を掲載し、スポーツの魅力を発信します。

イ スポーツ情報コーナーの設置（年間随時更新）

施設内掲示やホームページ・SNSを活用し、最新のスポーツ情報を提供します。

ウ 資料の収集・掲示（年間随時）

ニューススポーツのルールやストレッチ方法など、スポーツ実践に役立つ資料を提供します。

6 その他

地域住民の健康増進やスポーツ活動の振興を図るため、さまざまなスポーツ用具や備品を貸し出すサービスを提供します。これにより、地域住民が気軽にスポーツを楽しむことができ、地域のスポーツ文化を育むことを目指します。特に、グラウンドゴルフやユニカールなど、幅広い年齢層が参加できるスポーツ活動を支援し、地域の交流やコミュニティ作りにも貢献します。

『その他の事業』

■ 施設利用者の利便性向上に関する事業（他1）

東広島市文化・学習センターの指定管理業務の一環として、施設貸与における非公益目的の利用に対し、市の教育・文化・芸術活動の推進および地域振興の観点から、利用者の利便性向上を目的とした支援事業を「その他の事業」として区分し、実施します。

本事業では、施設を利用する多様な団体・個人が円滑かつ快適に活動できる環境を整備し、より多くの市民が文化・学習活動に親しめる機会を提供します。利用者のニーズに応じたサポートを充実させることで、地域の文化・芸術の振興を促進し、学びと交流の拠点としての機能を強化します。